

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	<p>(1) 五反バス停、旧春日寺前バス停の復旧について 熊本市は、高齢者にとっても移動しやすい環境の整備を掲げているが、五反バス停・旧春日寺前バス停を1日も早く復活させてもらいたい。 担当者は、金をかければ、バス停は復活できると言っている。だから、市長は決裁してほしい。議会にも何度も陳情している。</p>	<p>資料については、しっかり拝見し勉強したい。 高齢者を含め、皆様が移動しやすい環境の整備については、市電の延伸を含め調査費をつけて検討している。 今、熊本は車社会で、移動には車がないと大変不便な状況である。そのような状況を改善するため、バス網の整備や市電の延伸なども含めて、将来的に移動しやすい環境を整備するための計画を考えている。 バス停の問題については、私個人の判断や決裁で決まるものではなく、関係者との協議のうえで決めなければならない話である。資料を拝見して、後日回答したい。</p>	都市建設局	熊本駅周辺整備事務所
1	<p>(2) 避難場所について 春日校区住民の避難場所は、春日小学校体育館と森都心プラザの2つがある。 以前出した「市長への手紙」の回答の中に、どちらに避難すればよいか書いてあるが、停電した場合、森都心プラザは使えない。そのような場合、どこに避難すべきか回答がほしい。</p>	<p>昨日、広島のと砂災害から1周年だった。国会でも土砂災害防止法が通った。危険箇所についてどのように見直しをしていくのか、危険箇所の指定に伴い土地の資産価値が下がらないかなどいろいろ問題もあるが、住民の生命財産を守るのが行政の大きな役割である。 避難場所については、春日地域のみならず危険箇所を改善していかなければならない。 停電の問題や、避難場所が遠いなど個別地域の問題もあるので、そういうものも把握しながら、改善に努めていきたい。</p>	総務局	危機管理防災総室
1	<p>(3) 熊本駅へのサブバスターミナル設置について 熊本駅の在来線0番線跡地にサブバスターミナルを新設できないのか。</p>	<p>今、JR九州が、駅東口、0番線跡地の開発を駅ビルも含めて計画されているところである。 熊本駅前、熊本の玄関の表口であり、西側は皆様から手狭だと思われると思うが、区画整理事業を終えているのである程度仕方がない部分もある。 これから東側の白川口の方が開発されていく。駅前広場のデザインも前提が変わったので、私自身はゼロベースで見直せるものは見直して行って、多くの人が誇れる開放感のある駅前となるよう整備するようにしていきたい。 サブバスターミナルやタクシープールなども、他の事例を参考にし、今後5～6年はかかると思うので、その間にご意見などいただきながら考えていきたい。</p>	都市建設局	熊本駅周辺整備事務所
1	<p>(4) 田崎迂回路撤去・田崎仮踏切新設の環境影響について 田崎仮踏切が新設され、車両の通行が拡散することによる環境問題をどう思うか。</p>	<p>田崎橋では迂回路が撤去され、しばらくの間、仮踏切ができる。この間、白山通りから田崎方面へ行く場合、遮断機が下りて混雑することがあると思うので、できるだけ迂回路を利用して渋滞の解消に協力してほしい。 これらいろいろなことを改善するために、一時辛抱いただくこともあるかと思うがお許し願いたい。 環境への影響については、「熊本市公共事業環境配慮指針」に基づき、適切に対応していく。</p>	都市建設局	熊本駅周辺整備事務所
1	<p>(5) 「ドンドン語ろう！in南区」などの市長答弁について 「ドンドン語ろう！in南区」のときの回答、それから昨年出した「市長への手紙」の回答に欠落がある。県農業試験場跡地のD区画に関する内容である。熊本市長としての立場で、内容を把握し回答してほしい。</p>	<p>市長の手紙等でいただいていた内容に関しても、後日回答したい。 （まず、昨年いただいた「市長への手紙」については、既に回答をお返ししているとおりであり、同一内容のお手紙を再度いただいた場合、内容は市長まで拝見しているが、回答は控えさせていただいていることをご理解いただきたい。 次に、県農業試験場跡地のD区画に関して、「ドンドン語ろう！in南区」でいただいたご意見については、担当部署の補足内容も含めた当日の意見交換内容を本市ホームページ等で後日公開する予定であり、この「ドンドン語ろう！in西区」で文書でいただいたご意見については、後日、回答をお返しする予定である。【広聴課】）</p>	市民局 都市建設局	広聴課 都市政策課 交通政策総室

No.	ご意見	回答	局	担当課
2	<p>（１）資源ごみの持ち去りについて 水曜日は紙ごみの収集日になっている。私が見た限りでは、高橋・城山地区は、ほぼ全てと思われる新聞・チラシを業者が回収している。業者が回った後は、ダンボールだけが残っている。おそらく、他の地域も同じような状況だと思う。 市が全ての資源ごみを回収したら、相当な財源になるのではないか。市としては、どのような対策を考えているのか。</p>	<p>高橋・城山校区に限らず、全市的に持ち去り行為が問題となっており、条例違反にあたるので、パトロールを実施しているが、いたちごっこのようになっているのが現状だ。持ち去りの防止対策については、私の市長選のマニフェストにも掲げており、現在検討している。 ごみについては、今回のクリーンセンター職員の件で市民の皆様にご迷惑をお掛けしたところだったが、罰則だけでなく、クリーンセンターの職員が今回のことを踏まえ、見回り、監視なども含めチェックできないかなど、いろいろ検討し対応していきたい。 私も2、3日前資源ごみを出したが、速度を出して持ち去る者の車を見た。よその地区では、持ち去り行為者同士の奪い合いのトラブルもあり、持ち去りの車がスピードを出して逃げるので通学中の子ども達が危険だという声など、いろいろな問題が出てきている。 このような状況を踏まえ、対策を強化していきたいと環境部局とも検討をしているところなので、皆様も、地域の実情や持ち去り車両のナンバーなど情報をお寄せいただきたい。</p>	環境局	ごみ減量推進課
	<p>（２）坪井川流域の樹木伐採について 私の町は坪井川流域にある。7月1日に大雨が降った。高橋小の南側から西側を経て、旧坪井川の排水路になっている部分が冠水した。2～3年に1度冠水するような状況である。 それで今、上代のほうに遊水地をつくる工事が始まりかけているが、私としては、河川改修、土砂の撤去や河川に生えている樹木の伐採をしてほしい。河川に樹木、大木が大量に生えており、ごみがひっきり美観的にも見苦しい。それらは、流下能力も非常に下げていると思う。 2年ほど前に、この40年間で一度だけ、井芹川と坪井川の合流地点で土砂の撤去があったが、お金をかけずにできる防災対策として、河川や河川敷内の樹木伐採をぜひ実施してほしい。</p>	<p>坪井川、井芹川あたりの河川改修、樹木の撤去ということだが、私も、高橋地区を訪れた際に、川の増水に有明海の干満の影響も加わり水が逆流し、ゴミなどが上がってくるのを何度も見ている。 河川についても、今のいろいろな状況を踏まえ、浚渫も含め、樹木伐採や流下能力向上、美観保持など、土木センターと協議して改善を図ってほしいので、他にもこうしてほしいなどご要望があれば、お伝えいただきたい。 (坪井川・井芹川については県管理河川であるため、管理者である県へ市よりご意見を伝えたい。【西部土木センター河川公園整備課】)</p>	都市建設局	西部土木センター河川公園整備課
3	<p>高橋町半田1号線の橋梁の幅員について 高橋町半田1号線にかかる橋の2mの幅員と、車両の保安安全基準との兼ね合いに関して不思議に思う。 自動車の保安基準の枠は、幅2.5m、長さ12m、高さ3.8mである。それが橋とはいえ、道路幅が2mから歩道分の30cmを削られ結果1.7mとなっている。歩道は高さが20cmあるため道路と併用して使うことはできない。雨の日に傘をさして橋を渡ると、傘が車と接触する。大型車同士が離合するときは、どちらかが待って往来している状況である。 また、橋の勾配が急で、自転車ではなかなか上れない。自転車、高齢者や歩行者が上れるのはせいぜい5度くらいまでの勾配である。したがって、あのような橋は、本来歩くための橋だと思う。自動車は動力をもっているから、遠回りさせてもいいのではないか。</p>	<p>高橋町半田1号線の橋梁の幅員の話だったが、ここに限らず橋梁の幅員の狭い箇所、離合できない箇所が市内のいたるところにある。 例えば、国が復旧対策で対応している白川上流域の竜神橋などは、車では全く離合できない。車はどちらかが対岸で待って、順番に往来している。その狭い橋で、車の横を学生が自転車を通ったりしている状況である。このように、危険な箇所がかなりある。 ただ、橋梁については、1本架け替えるにしても、河川管理者が国だったり県だったりするので、調整など難しいところもある。 現在、程度によっては我慢していただかなければならない場合もあるが、地域の危険箇所の除去を指示しているところである。中でも、子どもの通学に支障がある場所は優先的にチェックを進め、小学校の通学路危険箇所については大体終わり、その後の対策をどうするかも含め対応している。 予算の関係もあり、対応のバランスは難しいが、まずは我々行政が危険箇所を把握することが重要である。そのうえで、予算が許す状況になったり、極めて優先順位が高かったりするときなどは、速やかに改善していくようにすることが必要だと考えているので、皆様の情報をお寄せいただきたい。</p> <p>(ご意見いただいた橋梁は、高橋稲荷神社近くの坪井川にかかる「高橋稲荷大橋」と推察するが、この橋は昭和48年に大型車の交通量が少ないことを想定した2等橋の規格で架けられている。幅員が狭いことからご指摘のとおり状況であることは認識しているが、路線バスなどの通行もあり大型車両を全て制限するのは難しい(交通規制の判断は交通管理者との協議も必要)。車両や歩行者が安全に通行できるよう検討する中で、いただいたご意見を参考にさせていただきます。【道路整備課】)</p>	都市建設局	道路整備課

No.	ご意見	回答	局	担当課
4	<p>ごみ収集車の乗務員数について 主婦の目線で意見したい。 先ほど、紙ごみや資源ごみは大切なものという話があった。西区に引越して来て隣に処分場があるからかもしれないが、収集業者の車を多く見かける。車に3人乗って回収しているのは市の職員、他に見かける業者の方は、2人、1人と少ない人数で対応しているところが多い。 民間委託へ移行していくことによって、浮いた税金を高齢者や子どもや福祉の方に使ってもらいたい。</p>	<p>現在、熊本市では、ごみの収集業者に委託している部分と直営でやっている部分とが混在している。 先日の不祥事は、直営の職員が自分の家のごみを有料袋に入れず収集車に入れていたというものだったが、実は、収集業務が民間では2人でできるのに、行政が3人体制というのはおかしいのではないかとということで、現在、環境局で、2名乗車の導入を含め、今後のクリーンセンターのあり方について検討を進めている最中である。 今いただいたようなご意見は、ここだけではなく全ての「ドンドン語ろう！in〇〇区」で出ている。それだけ、市民の皆さんが、民間が2人でできることを行政が3人ではやるのは税金の無駄とまっているということである。もちろん、場所によっては、交通の問題があり3人体制というところもある。 しかし、災害が発生した際の初期対応等の際には、市が直営のクリーンセンターを持っていた方が、市長の指示で動くので機動的に対応できるということもあり、これから諸問題の整理・議論が必要である。 できるだけ、効率的で透明性の高い、無駄のない体制としていくことが必要だと考えている。</p>	環境局	廃棄物計画課
5	<p>人口減少社会を見据えた地域振興やまちづくりについて 西区においては、中山間地区、農業生産従事者が点在する中で、漁業従事者が限定された地区に点在する半農半漁の昔ながらの生活環境の中で生計を営んでいる方々もいらっしゃる状況にあると思う。 これからの人口減少により過疎化が進み、放置された家屋などが多く点在するようになるものと考えられる。景観がよろしくないだけでなく、今後、限界集落化、生活困窮化が進むと思う。 熊本市だけでは持ちこたえることのできない責任を全うするため、近隣自治体と共同の法治都市圏を構築し、経済効果の安定を期待するところである。 例えば、 ・熊本城を世界遺産に推進する。 ・藤崎台球場を移転し、大型スポーツの振興を図る計画は市にはないのか。例えば、県民総合運動公園陸上競技場付近に野球場を移転するのはどうか。 ・国立病院を富合・城南地区に移転し、熊本県の広域型重要診察拠点とする。 これらのような構想を考えていただきたいと思う。 また、できれば現行の熊本新港を新しい空港の拠点として整備することはできないだろうか。今はどこもやっていない「冷凍コンテナを使って、地産地消するべく農産物をすばやく冷凍し、飛行機にて外国へ輸出する拠点にすること」を考えていく時期にきているのではないかと考えている。 例えば、台湾の基隆（キールン）港は、58バースというバース（船が貨物の積み下ろしをしたり、停泊したりするために着岸する場所）があるが、現行の熊本新港は2バースしかない。非常に水深も浅く、大型観光船などの寄港も予想されるがあまり期待するべきではないと考える。外国の経済も衰退する一方なので、よく見極めて歓迎ムードを高めていければと思う。 これからの熊本市民の平等や安心・安全を担保しながら、行政が、今後50年の都市計画をどのように展開していくのかを考えると、特区をつくり集中的に押し進めることも必要だと思う。 現在の熊本市は、自然環境に恵まれた立地条件の中において、地球温暖化防止対策協議後は、ゴミの焼却、分別、埋め立てについては市民の協力の下に目標を達成し、既に扇田処分場の延長を進めていると聞いている。 行政が行うものについては、市民は少なくともその立場において協力する責任があるので、行政と住民が一体となった新しい西区のまちづくり運動などについては、今後もよく住民と相談をしながら進めていただきたい。</p>	<p>西区の地域としての可能性はいろいろとあり、産業に目を向けると、豊かな農業、水産業などがあるが、その一方で人口減少、若い人達の担い手不足という問題も出てきている。 今後は、ある程度広いエリアの中でいろいろと物事を考えていくことが重要だと思われる。本市では、連携中枢都市圏を構想しており、これから近隣自治体との連携・協力も進めていく。 藤崎台球場は県営の野球場であり、熊本城域内にある。大きな楠があり、地元の一新校区の方々は非常に大事にされている。老朽化しており、サブグラウンドもなく狭いということもあり、移転も含めて考えなくてはならない。 県営の野球場なので、県が決定しなければならない事項だが、候補地の話が出てくると收拾がつかなくなってしまふ。したがって、まずは場所の問題ではなく、県と一緒に現地の課題やニーズ等を整理し、もし新しく球場をつくらなければならない、他の市町村とも話をしながら考えていこうということで、今、漸く検討の緒に就いたばかりである。 国立病院は建て替えたばかりなので、あと30年ぐらいは移転は難しいのではないかと思う。 熊本港では、先日海フェスタを開催し、大型帆船の入港や海上自衛隊の護衛艦「とね」などの一般公開もあり、大勢の方々にご来場いただき、ありがたかった。 港については、今から十数メートルも掘って大きくするというのは現実的ではない。今の港でも、努力すればさまざまなことができる。他都市の港との連携・役割分担として、例えば、大型のクルーズ船は八代港に入港してもらい、買物客や観光客は熊本へも足を運んでもらえるようにし、熊本港にはもう少し小さなクルーズ船に入港してもらおうよう色分けすることなどが考えられる。また一方で、物流の面では、熊本港も取扱い貨物量が伸びているという実績もある。さまざまな努力をしながら取り組んでいきたい。 最後に、ゴミの問題も含めて、行政は市民の皆様の協力があって初めて、その力を最大限に発揮できる。また、市民の皆様方の努力ではできない部分について、行政が取り組んでいくということが必要である。 このような行政のあり方を踏まえ、これからも安全・安心なまちづくりのために頑張っていきたい。</p>	市長政策総室 観光文化交流局 健康福祉子ども局 都市建設局 農水商工局 環境局	政策企画課 スポーツ振興課 医療政策課 交通政策総室 産業政策課 廃棄物計画課

No.	ご意見	回答	局	担当課
6	<p>霊巖洞と神楽を軸にしたまちづくりについて</p> <p>まず、昨年、平山神社の神楽の継承に関して支援いただき、ありがたかった。今、それをいかに活用していくか考え、取り組みを進めている。</p> <p>松尾3校区と小島の統合については、過去6～7回会合を重ね、先日の合意で方向性が定まり、漸く平成29年4月から4校区統合することが決まった。そうなると、山間部の田舎で、今まで小学校区を中心にいろいろ活動してきた私達の地区は、将来的に子ども達が少なくなり過疎化が進むことは目に見えている。</p> <p>私達の地元には、霊巖洞と、室町時代から600年ほど続いている伝統行事の平山神楽がある。これらをいかにして残そうかと、笛太鼓の後継者づくりなど年間を通して取り組んでいる。平山地区では、どうしても霊巖洞と神楽を活かしてまちづくりをしていかなければならないので、その内容に関しては、今から西区長、まちづくり推進課長も含め、詰めていきたいと思う。</p> <p>霊巖洞には、年間3万人、月にすると2,500人の観光客が訪れている。東京オリンピックの役員のメンバーが、宮本武蔵が五輪書を書いた所に来たいという話が出ているとも聞くので、東京オリンピック開催前に、観光地平山地区として整備してもらい、もっと環境が良くなるよう支援してほしい。</p> <p>また、5年ほど前、加藤神社の加藤清正生誕450年に合わせ、加藤清正を大河ドラマに取り上げてほしいと11万人の署名を集めて何度も陳情を行っている。あと4～5年かかるかも知れないが、加藤清正が大河ドラマになれば、熊本県も市も経済効果が上がってくるものと考えます。</p> <p>今のうちに、西区について観光を中心とした整備をしてもらえれば、もっと経済効果が上がると思うので、ぜひ支援をしてほしい。</p>	<p>松尾3校区の統廃合などあり、地域の今後のまちづくりへの不安もあると思う。</p> <p>そこで、区役所に仮称まちづくりセンターを設置し、地域担当の職員などが、このように統廃合で不安をもった地域などに積極的に関わり、今まで校区ごとだった団体などが繋がって一体感のある新しい形のまちになるようにしていきたい。まちづくりの面では、当然西区も含めて市役所全体で取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>霊巖洞や神楽を含め、いろいろなお話があったが、歴史と文化を磨き上げた観光戦略を作らないと、単なるおもてなしだけでは、観光客は来ないと思っている。もちろん、おもてなしそのものは大事だが、それだけでは人は現地まで行きたくはならない。触れてみたくなる歴史や文化、美味しい食べ物、名勝、買物など、いろいろなニーズがあると思う。</p> <p>そのような中、熊本は、特に歴史や文化を中心とした観光をもっと磨き上げていくことが重要だと思う。</p> <p>霊巖洞は、今、年間3万人が訪れるということだが、海外の観光客にももっと注目してもらえるものと思われるので、更に多くの方々に来てもらえるよう、いろいろなルートを含め整備していくことが必要だと考えている。</p> <p>例えば、今、西区長は夏目漱石の草枕の解説書まで作っているが、熊本には文化・歴史のルーツが沢山あるので、それらがストーリーとして繋がっていくようにすると、滞在型で熊本に泊まって観光しようとする人がもっと出てくるはずである。街中で爆買いをする観光客にもきちんと応え、その一方で、1日2日滞在して歴史や文化に触れたい観光客にもきちんと応えられるような取り組みが必要である。</p> <p>更に、海外からの観光客を考えると、海外の人が疑問に思うところは、加藤清正はどうしてここに熊本城を建てたのか、どうして武者返しを考えついたのか、石工はどこから連れて来たのかなど、日本人の視点とは異なる。そのような視点を知らため、先日フランス大使館の公使に会った際にも、ぜひ一度熊本に来ていただきフランス人から見た熊本の魅力を教えてほしいとお願いしたことがあった。</p> <p>また、熊本城は、トリップアドバイザーという世界の口コミのサイトの「行ってよかった！日本の城ランキング」で3年連続1位となった。このサイトは世界中のあらゆる言語圏の人が見ている。熊本城の年間入場者数は、去年、一昨年と比べて増えており、160万人を超えている。熊本城という箱があるだけではいけないので、きちんと周辺の歴史や文化を活かして観光に繋げていくようにしたい。</p> <p>霊巖洞についても、10年前にドイツ人の友人が熊本に来た際に、1番行きたい所というのが正に霊巖洞だった。西区の宝は、千金甲なども含め、いろいろなものがあるので、それらを掘り起こし磨き上げてストーリーを作っていきたいと考えているので、ぜひ皆様にもお知恵をお貸しいただきたい。</p>	西区役所 観光文化交流局	まちづくり推進課 観光振興課

No.	ご意見	回答	局	担当課
7	<p>(1) 西区の水資源について 島崎には、去年世界が認めた、長命水、延命水などの水資源がある。水を活かしたまちづくりのために、私も水先案内人として、水守の方達と水源だけではなく川の清掃も時々行っている。最近見ていると、行政でも草刈をしている。行政も地域の人達もボランティアもいるが、行政に頼るだけでなく、地域のために自分達には何ができるのかという気持ちでやっていきたい。</p>	<p>水、文学、パワースポットなど、選択肢が多い観光は、非常に重要だと思う。それには、まず自分達が地域の魅力を語れるようにならなければいけない。地域の子も達が、自分が生まれ育った場所の歴史や文化を知って、将来海外へ行ったときなどに熊本をきちんと紹介できるようになってほしい。今の大人から地域の歴史・文化を子ども達に伝えてもらい、それが他の多くの皆さんにも伝わるようなまちづくりをしていきたい。道路の問題などについてもご意見をいただいた。国の予算も減っていつている中で難しい面もあるが、頑張っていきたい。</p>	環境局	水保全課
	<p>(2) 歴史・文学散策道の整備について 石神山、荒尾山、金峰山を中心として霊巖洞、雲巖禅寺なども含めて、歴史・文学の散策道の整備を進め、案内板の設置などをお願いしたい。</p>	<p>(1) (日ごろより、水辺の保全活動等にご尽力いただきありがとうございます。)</p>	観光文化交流局	観光振興課
	<p>(3) 文学碑や文学者の案内表示の設置について 夏目漱石、小泉八雲、高浜虚子、清原元輔などの文学碑や文学者の案内表示なども充実させてほしい。</p>	<p>西区は「平成の名水百選」金峰山湧水群を有し貴重な水資源が数多くある地域である。今後とも「くまもと水守」と連携し「熊本水遺産」等、熊本の水の発信と保全に努めてまいりたい。【水保全課】)</p>	観光文化交流局	観光振興課 文化振興課
	<p>(4) 熊本新港をつかったイベントの開催について 先般の熊本港みなとまつりを参考にして毎年1回開催するようにし、花火大会も江津湖から新港へ移し、対岸にある長崎の島原と花火合戦などはいかがだろうか。将来は、大型船も寄港できるような港づくりを行ってほしい。また、有明海の干満の差も観光資源だと思うので、大型の水族館を建設し、藤崎台球場も新港へ移転して運動公園などと一緒に整備してはどうか。</p>	<p>(2) (金峰山、霊巖洞、峠の茶屋界隈は、夏目漱石ゆかりのルートもあることから、観光案内サインの整備やルートのPRを行っているところである。また、それと併せて、ルートの一部のハード整備も行っている。今後とも、観光ニーズ等を踏まえ、方策について検討していきたい。【観光振興課】)</p>	都市建設局 観光文化交流局	交通政策総室 観光振興課 スポーツ振興課
	<p>(5) 石神山公園を中心とした観光地の整備について 石神山公園を中心として、熊本の第三の観光地化を行う。熊本城、水前寺、江津湖で年間100万人以上訪れていると思うが、島崎の場合、1日1,000人も来っていない。しかし、3年後5年後に3,000人、5,000人と増えるよう見据え、歴史や文化と自然が共生するまちづくりをしてほしい。石神山は、石が神様という熊本のパワースポットである。私は市の観光ボランティアや城西校区のガイドもしてきたが、子ども達にもまず自分達の住んでいるところを自慢して案内できるようになってほしい。</p>	<p>(3) (観光案内サイン整備の一環として、標木タイプによる整備を行っているところである。整備については、観光ニーズ等を踏まえ、検討していきたい。【観光振興課】)</p> <p>(3) (夏目漱石、小泉八雲、徳富蘆花等の熊本にゆかりの深い文学者については、記念館を設置し、顕彰を行っている。また、より多くの市民や観光客に訪れてもらえるように展示のリニューアルも行っており、今後、企画展なども積極的にいながら、情報の発信や普及に努めたい。【文化振興課】)</p>	観光文化交流局 都市建設局	観光振興課 公園課
	<p>(6) 西回りバイパスの整備について 西回りバイパスの整備が遅い。本来は20年前にできていなければいけないところ、反対などもあったが、あと3年かかると聞いている。道路が車だらけで渋滞がひどいので、早く完成させてほしい。</p>	<p>(4) (硬式野球場の移転・新設については、現在藤崎台球場のあり方について県の担当課と事務レベルでの検討を行っているところである。同球場の課題について、具体的に整理を行っているところであり、移転・新設について現時点ではお答えできる状況にはないのでご理解いただきたい。【スポーツ振興課】)</p> <p>(5) (石神山周辺公園周辺は、叢桂园、釣耕園、三賢堂など風情のあるルートがあり、今後とも活用について観光ニーズ等を踏まえ、検討していきたい。【観光振興課】)</p> <p>(5) (石神山公園は、市民の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的に総合公園として平成11年2月17日に都市計画決定を行い、その後、国庫補助金を活用し公園の整備を行い平成19年4月16日に供用を開始している。</p>	都市建設局	道路整備課

No.	ご意見	回答	局	担当課
7	<p>（7）熊本市の100万人都市実現について 一気に100万人都市の実現とはいかないので、その前に、各周辺市町村がお互いメリットを知って連携していけば、それがいずれ100万人都市に繋がると思う。 いずれ道州制になったとき、教育・観光・行政の中心になるのは熊本だと思っている。</p>	<p>この公園の周辺には、三賢堂、釣耕園、百梅園などの名所もあることから、この公園を中心とした観光地の整備について、観光政策担当部局と協議していきたい。【公園課】</p> <p>（6）（都）野口清水線については、現在、起点の熊本市南区野口から島崎トンネルを抜けた（都）段山島崎線との交差点まで供用している。これより北側については、JR鹿児島本線連続立体交差事業に伴い実施している（都）池田町花園線と接続し、（都）花園池亀線、（都）上熊本駅西口線（西口駅前広場を含む。）、鹿児島本線側道整備といった事業と合わせ、上熊本駅西側地域の道路網の整備を行っているところである。いずれの路線も計画的に事業を進めており、事業完了は平成30年代前半を目標としている。【道路整備課】</p> <p>（7）（近隣市町村との連携については、現在、近隣の13市町村と「熊本市圏協議会」を設置し、さまざまな広域事業を展開しているが、人口減少・少子高齢社会に対応するため、今後、更なる連携の強化を図っていく。 具体的には、圏域内の経済の成長や都市機能の集積・強化、住民の利便性の向上を目的とした連携中枢都市圏構想の実現に向け、目下近隣の16市町村と準備を進めているところである。【政策企画課】</p>	市長政策総室	政策企画課
8	<p>介護医療費について 今、介護医療費が問題になっている。国全体で医療費が40兆円、介護だけで10兆円という。西区では、介護の社会福祉事業の支出面がどうなっているか聞きたい。 健康体操を週2回やっている。行政からも保健師、栄養士なども来ている。 また、今高齢者ばかりなので、若い人達が参加できるようなゲームなども考えてやっている。 西区としては、どれくらいの介護費用を支出しているのか、内訳がわからないので区長に聞きたい。</p>	<p>（区長） 西区だけでどれくらいの介護費用を支出しているのかについては、把握していない。</p> <p>（区ごとの集計はしていないが、市全体の介護保険給付費（平成26年度）は、51,254,478千円である。【高齢介護福祉課】</p>	健康福祉子ども局	高齢介護福祉課
9	<p>県道1号線の整備について 県道1号線の整備を要望をしていた。霊巖洞に行くにも県道1号線を通らなければいけないが、あまりに狭すぎるし、カーブも多い。 予算もついているがもう少し増額し、整備の速度を上げてほしい。</p>	<p>県道1号線の話は、去年の市長選のときから伺っている。 県道1号線は観光にも繋がり、生活道路としても重要だと認識している大事なルートなので、急がなければならないとは思っている。 整備効果があるところは可能な限り急ぎたいが、予算の問題もあり、簡単にすぐできるということとはできない。 もうしばらくの間、お待ちいただきたい。</p>	都市建設局	道路整備課

No.	ご意見	回答	局	担当課
	<p>(1) 金峰山エリアの魅力発信について</p> <p>私は長い間東部にいたが、東部方面の人は、西の方へは来ないと分からないことがあると思う。</p> <p>例えば、金峰山は、熊本市内の人はほとんどの人がどういふ山か知っている。しかし、特に東部の人は100人の内1人か2人しか金峰山に来たことがないのではないかと。ほとんどの人が、山といえば俵山を越えて阿蘇などへ行ってしまう。</p> <p>しかし、他の県庁所在地を考えても、熊本のように、市内の中心部にこれだけ立派な自然が残っているところは、そうないと思う。</p> <p>本日区長から話があったように、西区のまちづくりの中でも金峰山系エリア魅力発信事業ということで予算がついているので、今後もこのような場で地元の声聞いて、金峰山エリアについてもいろいろな魅力を発信していってほしい。</p>	<p>(金峰山は、市のほとんどの場所から望むことができ広く市民に親しまれている山である。また、足を踏み入れると豊かな自然や史跡など多くの観光資源があり、区民アンケートでは約7割が金峰山は西区の誇りやシンボルであると回答している。一方で、本市の観光客のうち金峰山を含む西区の主要観光施設を訪れる人は1%と非常に少ないのも現状である。</p> <p>このことから、西区役所では多くの市民や観光客が訪れるまちづくりに取り組んでおり、地元の方との協働によるウォークラリーなどを開催している。また、次年度は夏目漱石記念年であることから、金峰山系エリアに位置する草枕の道を整備するとともにハイキングなど多くのイベントを実施し、交流人口の増加を図っているところである。</p> <p>今後も、より多くの方に金峰山の魅力を体感していただけるよう、地域の皆様とともに魅力発信に取り組んでいく。【西区役所総務企画課】)</p>	西区役所	総務企画課
10	<p>(2) 道路の草刈、側溝の整備について</p> <p>県道1号線の話が出たが、途中の石山バス停と本妙寺の間の2kmのうちの1kmぐらゐの間にカーブが3つもある。走っている人や自転車など多いところだが、よく事故も起こる危険な場所であり、気に掛かっている。</p> <p>私自身も、車で本妙寺から上がっていきるときに左側に草が繁っているところで、ひやりとしたことがあった。それで土木センターに電話をしたところ、一週間以内に人が来て作業してくれたようだった。</p> <p>とにかく、本妙寺から石山バス停までの1kmの間の草刈と側溝の整備をしてほしい。ここは事故が起こった場合は市の管轄なので、管理責任を問われるのではないかと心配している。</p> <p>予算のこともあると思うが、草刈と側溝の整備に関しては、事故が起こらないように状態を見ながら続けてほしい。今年は、7月始めと今半分ほど草刈をしているが、草が茂らないように定期的の実施してほしい。</p>	<p>草刈や側溝の整備、特に草刈は最近目立つところが多く、私も気付いたら土木センターに言っている。</p> <p>予算が減らされており厳しいところはあるが、安全に関わる交差点やカーブで草が生えているところなど、非常に危険な箇所の整備は優先的に実施するように指示を出している。</p> <p>今後、お気づきの危険箇所等につき土木センターに声をかけていただければ、それが市長まで上がるようにしていくので、よろしくお願ひしたい。</p>	都市建設局	西部土木センター 維持課
11	<p>肥後象嵌のPRについて</p> <p>私は、肥後象嵌づくりをしているので、美術・工芸に関心がある。西区には芸術家がかかり多い。また、市政だよりも、文化面があまり出てこないことを残念に思っている。</p> <p>象嵌は全国にあるが、国の指定を受けているのは肥後象嵌だけである。しかも、春日は肥後象嵌の聖地なのだが、これは、あまり知られていないと思う。</p> <p>肥後象嵌の始祖といわれた林又七は、一昨年が生誕400年だった。その又七が春日に住んでいた。それで、林一門は、春日派という別名で呼ばれていた。</p> <p>私はそれを知っていたので、私も春日に住んでいる縁で、新春日派宣言ということで、島田美術館で私の一門だけで展覧会を開催した。</p> <p>肥後象嵌が国の指定を受けたときも、熊大に寄託してある永青文庫の資料を調べて史実を拾い出した経緯があるように、郷土史家が調べれば分かると思うので、大事な歴史があるということを知っていただき、林家についても調べてもらい、熊本市のシンボルとして打ち出してもらえればと思う。</p>	<p>肥後象嵌については、海外の人にプレゼントしても大変喜ばれると思う。</p> <p>春日派も含めて、熊本在住の象嵌師の皆さんと一緒に、芸術・工芸などを発信できるようにしていきたい。春日派については初めて知ったので、勉強したい。</p>	観光文化交流局	文化振興課

No.	ご意見	回答	局	担当課
12	<p>(1) 熊本港の花火大会の支援経費の援助継続について 平成5年の熊本港開港以来、今年で20回目の花火大会だった。海フェスタ熊本の最終日に花火大会を行い、例年以上の2万人近くの来場者があったということで、中島校区熊本港の夏の風物詩として定着している。この花火大会は、熊本港の利用促進とPR、地域間の交流・活性化などの趣旨で取り組んでいるが、聞くところによると、花火大会の支援経費も今年で終わりではないかという話である。 ぜひ、支援継続の方向で検討をお願いしたい。</p>	<p>花火大会については、中島校区では港会などが協力され、地域で頑張っている。花火は嫌いな人も少ないと思うので、できるだけ多くの場所で見られる方がいい。江津湖の花火大会を開催するが、これも民間のいろいろな方々の協力の中で実施していけるようにできればいいと思っている。 莫大な経費をかけなくてもできることについては、何かしらまちづくりに寄与できるような協力ができればと、常々考えている。</p>	観光文化交流局	観光振興課 にぎわい推進室
	<p>(2) 熊本新港の植樹について 今年2月に、市長宛に熊本新港の樹木の植樹、街路樹の設置に関して要望書を出した。 熊本港も70万近い船客の乗降がある。あまりにも殺風景なので、ぜひ実現してほしい。</p>	<p>シンボルツリーについても要望をいただいているので、現場でもいろいろと検討をしている。 すぐにというわけにはいかないが、ご提案も活かしながら、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えている。</p>	西区役所	まちづくり推進課
13	<p>(1) 豊肥線の石仏踏切について 豊肥線の高架はきれいに出来上がった。そのような中、1箇所残った石仏踏切の整備は、今後どうなるのか。都市計画の中に位置付けはあるのか聞きたい。</p>	<p>(区長) 石仏踏切は、道路の方を高架化するということが計画があるが、構造上の課題もある状況である。今のところ、鉄道の方を高架化するという計画ではない。</p>	都市建設局	都市政策課
	<p>(2) 古町幼稚園の存続、閉園後の利活用について 古町幼稚園の閉園が3年後だが、認定こども園への移行や民間への譲渡などいろいろな活用の仕方があると思う。存続の有無などについて聞きたい。</p>	<p>現在、古町幼稚園も含めた市立の幼稚園の今後の方針を検討している。保護者の方からの反対など問題もあるが、市立の幼稚園については、今後は障がいのあるお子さんなどの特別支援教育の充実にある程度特化していくことも考えている。 園舎等の利用については、地域の関心も高いことから、健康福祉子ども局と教育委員会と一緒に方策を検討している。</p>	教育委員会 健康福祉子ども局	教育政策課 保育幼稚園課
	<p>(3) 白川河川敷の利活用について 白川橋の上下流から豊肥線鉄橋までの3ヘクタールの白川河川敷の利活用について、遊び場のない子ども達のグラウンド代わりにできないか。 古町校区には、自由に使える運動の場所ない。高齢者から子ども達まで利用できるよう河川敷を活用して、健康なまちづくりの一環にできればと思っている。</p>	<p>治水上の問題で、下流から上流へ向かって河川整備を実施しているが、それと同時に国の方でも水辺の活用を進めていきたいということで、例えば河川敷だと信号で止まらずにマラソンの練習ができるなど、いろいろとご提案をいただいている。 ここは国土交通省が管理しているところだが、河川敷の利活用に関しては、できるだけ積極的に実施したい。今度国土交通省と意見交換をする予定なので、具体的なご提案があれば市へお寄せいただきたい。</p>	都市建設局	河川課